

# 喜多方市市民活動 支援センター通信

発行：2024年3月  
発行者：喜多方市市民活動  
支援センター

Vol.50(2023年度 第5号)

## 現場からレポート ♪団体の活動の様子をお伝えします♪

### CoderDojo 喜多方 「第56回 CoderDojo 喜多方」開催

2/10(土)開催。子ども8名(小1~高2)、メンター(子どもたちのサポートをする人)・保護者など大人8名が参加。ゲームやアート作品のプログラミング、タイピング練習など、自分のやりたいことに自由に取り組み、わからない時には大人や友だちなどに相談しながら、みんなで楽しく、そして集中して取り組んでいました。80分のプログラミング時間が終わると、今回の成果をみんなの前で発表。大人もビックリするような素晴らしい作品がたくさん披露されました！  
昨年開催した小学生向けプログラミングコンテスト「デジタルノヴァアワード\*」を今年も開催予定で、今回は新たにタイピング部門も追加。プログラミングができない人でも気軽に参加してほしいとのことでした。今回のDojoでもタイピングの対戦ゲームを行っていて、対戦者の手元と入力状況をスクリーンに映し出し、観戦者も一緒に楽しめる環境を作ってみなで盛り上がっていました。

次回は3/16(土)10:00~ MIKKE 3Fにて開催します！



CoderDojo  
喜多方 HP



※デジタルノヴァアワード  
CoderDojo 喜多方主宰の遠藤氏が代表を務める合同会社フライバイの主催イベント。こどものICT活用推進やプログラミングを用いた問題解決能力や表現力向上を目的として開催。

### 喜多方市家庭教育支援チーム“もも”

#### 「調理室へ集合！ ミニトーク+調理 試食+紙芝居」開催

2/17(土)未就学児や小学生、お母さん、おばあちゃんが参加し開催されました。まずは会津若松市食生活改善協議会顧問の真下ちあき先生の食育講座。「子どもはお客様ではなく家族の一員。食事の準備や遊びの片づけなど、何でも大人がやってしまうのではなく、一緒にやってみることも大切。生活の中で学ぶことはたくさんある。子どもに生きる力を身に付けさせることが子育て」というお話が印象的でした。講座の後はお待ちかねの調理タイム！メニューは『揚げないチキンナゲット』など3品。小さいお子さんは大人と一緒に野菜の皮むきをしたり卵を割ったり、小学生は上手に包丁を使って、みんなで協力しながら調理を行いました。自分たちで作った料理は格別だったようです。“もも”では年に数回、子育てに関する講座やイベントなどを開催しています。パパ・ママはもちろん、おじいちゃん・おばあちゃんなど、子育てに関わっている方、ぜひご参加ください！



## つながる~むロッカー利用団体募集!

【利用期間】1年間(2024年4月1日~2025年3月31日)

※年度ごとに利用団体を募集します。

今年度利用団体のみなさんも、継続利用を希望する場合には改めて申し込みをしてください。

【利用料金】1区画200円/月(年額2,400円、原則1年分前払い)

【募集数】8区画(利用区画を選ぶことはできません)

【申込方法】利用申込用紙にご記入のうえ、市民活動支援センターへご提出ください。(用紙はセンターにあります)

【受付期間】3/8(金)~3/22(金)

※応募者多数の場合は抽選となります。定数に満たない場合は引き続き募集いたします。

見学可能です!



幅39.3cm×奥行47.3cm×高さ39cm

ダイヤル錠(暗証番号で施錠するタイプ)なので、鍵の保管が不要。団体間で暗証番号を共有していれば、メンバーはいつでも解錠可能です!



